

三陸沿岸道路 宮古田老道路 田老第一小中学校による現場見学会

概要

三陸沿岸道路「宮古田老道路」は、宮古市松山（宮古中央IC）から宮古市田老字小堀内を結ぶ延長2.1kmの自動車専用道路です。この区間は、平成23年度に事業化となりました。現道の線形不良区間を回避し、走行性が向上するとともに、各都市の連絡時間短縮による地域間交流の活性化や、流通効率化による地場産業の復興支援、救急医療施設へのより迅速な搬送による安心な暮らしのほか、災害時の緊急輸送路としての機能が期待されています。

この度、平成32年度（一部平成29年度）開通に向け事業中の宮古田老道路において、（仮称）榎内第1トンネルの貫通にあたり田老第1小学校（39名）と田老第1中学校（38名）の児童による現場見学会を開催いたしました。

三陸沿岸道路 宮古田老道路 田老第一小中学校による現場見学会 開催状況

開催日時：平成27年5月29日（金）10:30～

開催場所：（仮称）榎内第1トンネル



▲トンネル工事に使用する機械について学習



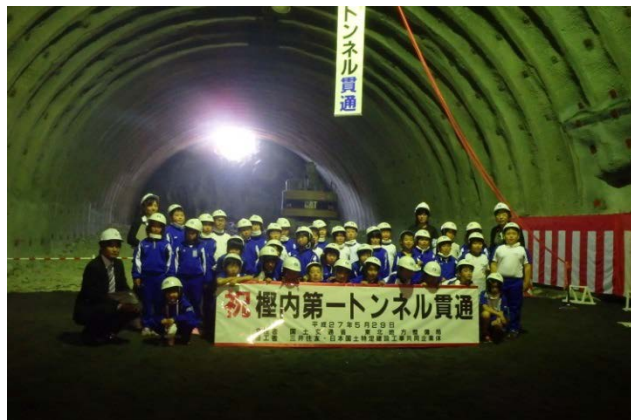
▲切羽付近でトンネルについての説明



▲児童生徒が見守る中、貫通しました



▲児童生徒と工事関係者でお祝い



▲田老第一小学校のみなさん



▲田老第一中学校のみなさん